

中小企業景況調査報告書

令和 3 年度

第 2 回 (令和 3 年 7 月～9 月期)



岡山県商工会連合会

調査要領

1 調査方法

県下の下記調査対象商工会地区の該当企業を経営指導員が直接訪問して調査した。

2 調査時期

令和3年7月～9月期の実績（9月は見込）及び令和3年10月～12月期の見通しを対象としたこの調査は、令和3年9月1日時点で実施した。

3 調査対象

《商工会別等の区分》

商工会名	産業別、人口規模別市町村類型別内訳	企業数	業種別企業数			
			製造業	建設業	小売業	サービス業
岡山北	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	4	5
岡山西	〃	15	3	3	4	5
岡山南	〃	15	4	2	6	3
瀬戸内市	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	4	5
赤磐	〃	15	4	2	5	4
総社吉備路	〃	15	4	3	4	4
真備船穂	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	5	4
備中西	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	4	2	4	5
備北	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	6	3
真庭	〃	15	3	3	4	5
久米郡	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	3	3	4	5
鏡野町	〃	15	3	2	4	6
合計	12商工会	180	42	30	54	54

4 DIとは

DIとはディフュージョン・インデックスの略で、企業経営者の景気動向を表す指標のことである。算出方法は増加（上昇・好転）企業割合から減少（低下・悪化）企業割合を差し引いて計算する。DIがプラスなら強気（楽観）、マイナスなら弱気（悲観）となるが、商品仕入、販売などの単価の場合は、プラスなら上昇気運、マイナスなら低下気運となる。

例えば、売上高で増加企業50%、不変企業30%、減少企業20%の場合は、 $DI = 50 - 20 = 30$ となり、売上高に対して強気（楽観）の度合いを表している。

また、商品仕入単価で上昇企業20%、不変企業30%、低下企業50%の場合は $DI = 20 - 50 = -30$ となり、商品仕入単価に対して低下気運の度合いを表している。

目 次

	頁
1 産業全体の景況概況	2
(1) 商工会地区の業況判断D I	2
(2) 主要4項目ごとの全体及び各業種の推移	4
2 製造業の景況	6
(1) 主要項目の動き	6
(2) 主要3項目の状況	7
(3) 経営上の問題点の状況	8
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	8
(5) 主要景況項目の概況	9
3 建設業の景況	10
(1) 主要項目の動き	10
(2) 主要3項目の状況	11
(3) 経営上の問題点の状況	12
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	12
(5) 主要景況項目の概況	13
4 小売業の景況	14
(1) 主要項目の動き	14
(2) 主要3項目の状況	15
(3) 経営上の問題点の状況	16
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	16
(5) 主要景況項目の概況	17
5 サービス業の景況	18
(1) 主要項目の動き	18
(2) 主要3項目の状況	19
(3) 経営上の問題点の状況	20
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	20
(5) 主要景況項目の概況	21

産業全体の景況概況

産業全体の業況DIは、5期ぶりに悪化した。新型コロナ第5波で一時足踏み。建設業では材料高騰、人手不足が、サービス業では客数減少が響く。

産業全体の業況DIは-31.1と悪化した（前期差9.4ポイント減少）。

業種別業況判断DIは、製造業は変化なし、建設業、小売業、サービス業は悪化した。

全産業の主要4項目DIは、前期と比較して、売上（完成工事）額DIが9.5ポイントの減少、採算DIは7.8ポイントの悪化、資金繰りDIは2.8ポイントの悪化、従業員DIは4.0ポイントの減少。主要4項目DIは揃って減少（悪化）した。

製造業 「業況判断DI」は、2.4、前期と変化なし。

業況判断DI値は、好転、悪化が増加、不変が減少した。主要DIの前期比較は、売上（加工）額DIが増減なし、採算DIが好転、資金繰りDIが好転、従業員DIが増減なし。

調査対象企業から、「コロナに加えてウッドショックの影響も受け、年内は厳しい状況が続くそう」（木製家具製造業（漆塗りを除く））、「原材料費の高騰、仕入難」（温風・温水暖房装置製造業）、「需要の停滞により売上が減少傾向」（各種機械・同部分品製造修理業（注文製造・修理））というコメントがあった。

建設業 「業況判断DI」は、-23.4、対前期比16.7ポイントの悪化。

業況判断DI値は、好転、不変が減少、悪化が増加した。主要DIの前期比較は、完成工事額（請負工事）DIが増減なし、採算DIが悪化、資金繰りDIが悪化、従業員DIが減少した。

調査対象企業から、「需要が停滞している上に、材料（鉄）価格の上昇、人件費（外注費）の引上げもあり、利益が圧迫されている」（鉄筋工事業）、「受注は前年度より増えているが、下請け業者や従業員の不足で全ては受けられない」（建築工事業（木造建築工事業を除く））というコメントがあった。

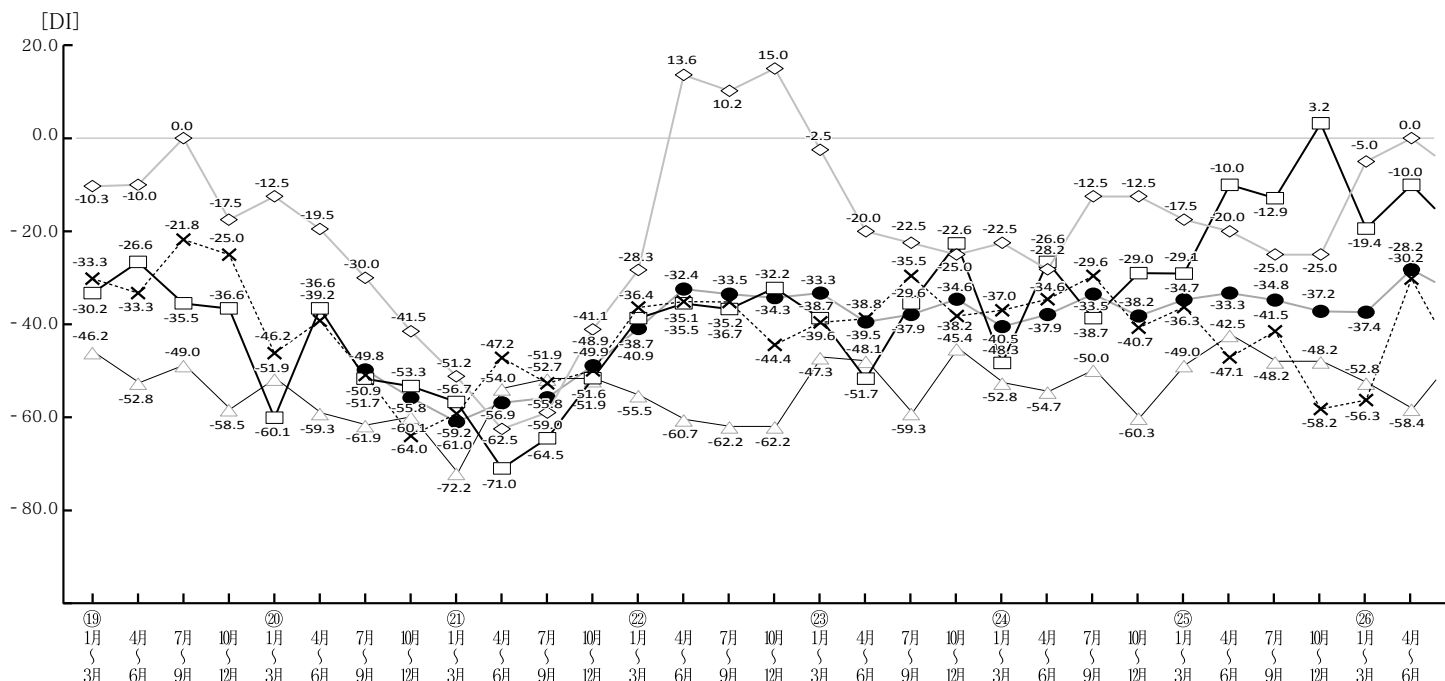
小売業 「業況判断DI」は、-48.1、対前期比5.5ポイントの悪化。

業況判断DI値は、好転、不変が減少、悪化が増加した。主要DIの前期比較は、売上額DIが減少、採算DIが悪化、資金繰りDIが好転、従業員DIが減少した。

調査対象企業から、「店舗の売上は回復傾向だが、先行きが不透明。商品の独自性や顧客ニーズへの対応が必要」（他に分類されない織物・衣服・身の回り品小売業）、「コロナの影響で海外製品が入荷しづらく、機会損失が発生」（各種食料品小売業）というコメントがあった。

(1) 商工会地区の業況判断DI

<図1-1>（岡山県）商


































サービス業 「業況判断DI」は、-44.4、対前期比16.7ポイントの悪化。

業況判断DI値は、好転が減少、不変、悪化が増加した。主要DIの前期比較は、売上（収入）額DI、採算DI、資金繰りDI、従業員DIの全てが減少（悪化）した。

調査対象企業から、「コロナ禍で客数減、来店間隔も長期化」（美容業）、「スタッフの欠員で、折角の予約電話も断ることがあり施術者確保が必要」（リラクゼーション業（手技を用いるもの））、「オンライン形態のサービス需要が増え、その影響を感じる。弊社でもオンライン施策を検討中」（学習塾）というコメントがあった。

商工会地区の業況判断DI天気図

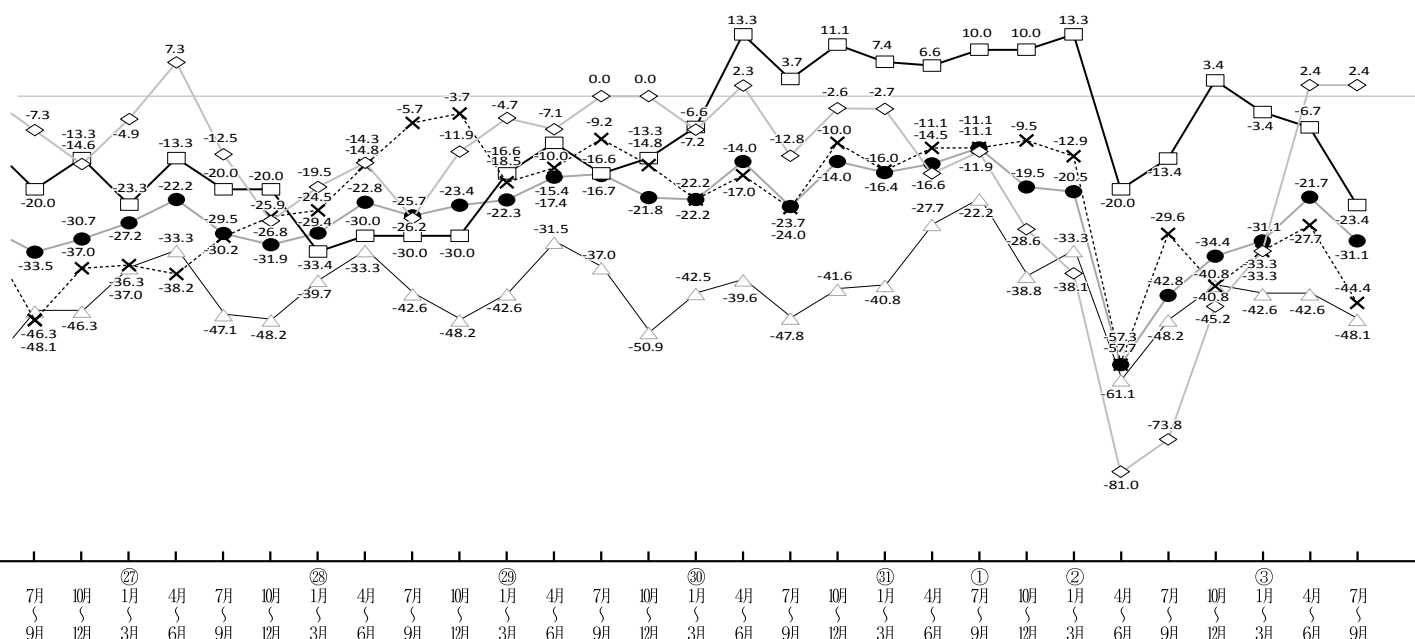
業種 期間	全体	製造業	建設業	小売業	サービス業
令和2年 10月～12月	 -34.4	 -45.2	 3.4	 -40.8	 -40.8
令和3年 1月～3月	 -31.1	 -33.3	 -3.4	 -42.6	 -33.3
令和3年 4月～6月	 -21.7	 2.4	 -6.7	 -42.6	 -27.7
令和3年 7月～9月	 -31.1	 2.4	 -23.4	 -48.1	 -44.4
令和3年 10月～12月 (予想)	 -35.6	 -19.1	 -26.6	 -51.8	 -37.0

 快晴：DI 50.1～100.0
  晴れ：DI 0～50.0
 曇り：DI -0.1～-15.0
  曇り：DI -15.1～-30.0
 曇り：DI -30.1～-50.0
  雨：DI -50.1～-100.0

工会地区の業況判断DI

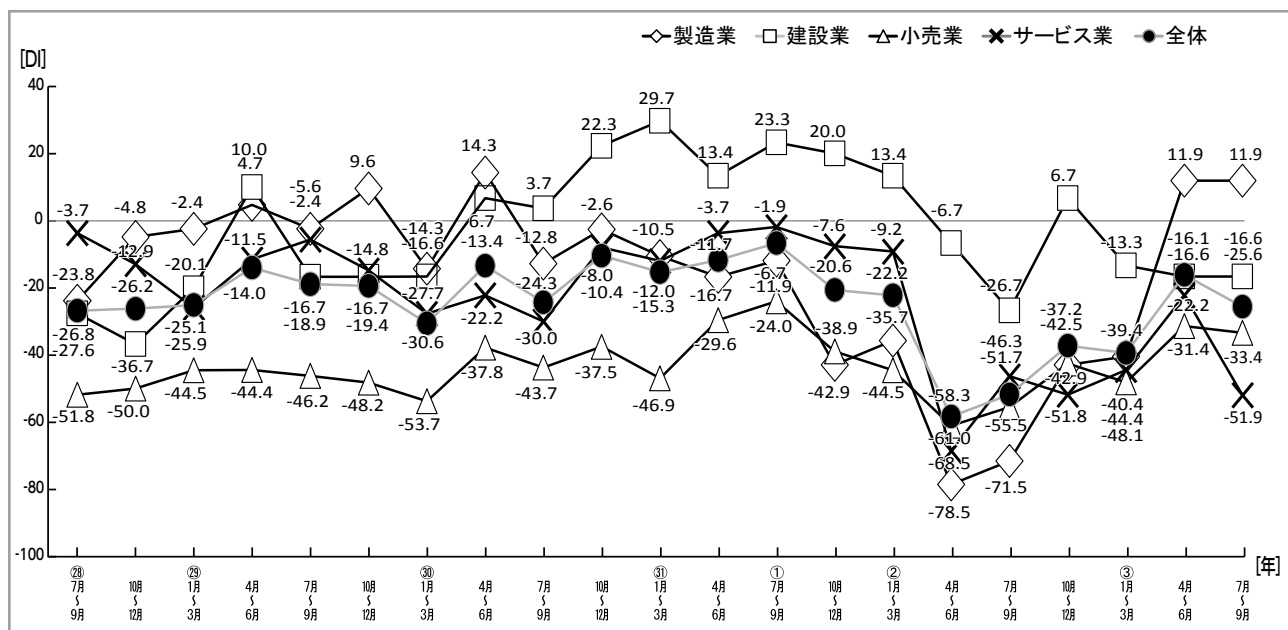
◇-製造業 □-建設業 △-小売業 ×-サービス業 ●-全体

※全体の数値については、平成20年7月～9月以降の数値になります。

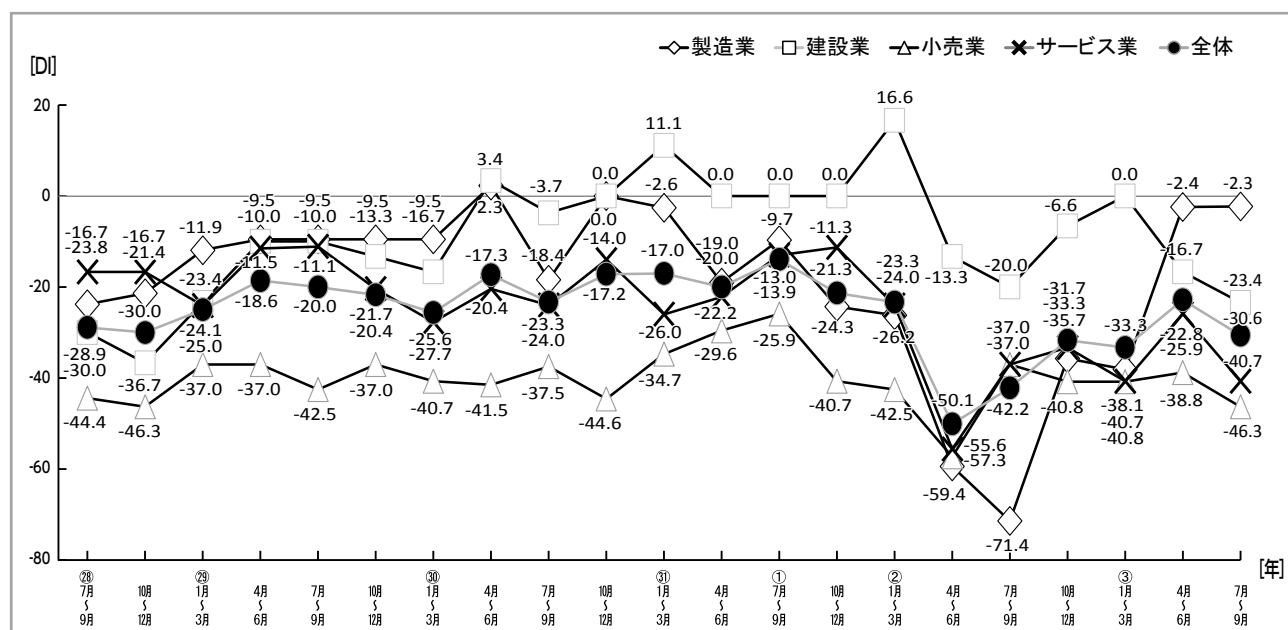


(2) 主要4項目ごとの全体及び各業種の推移

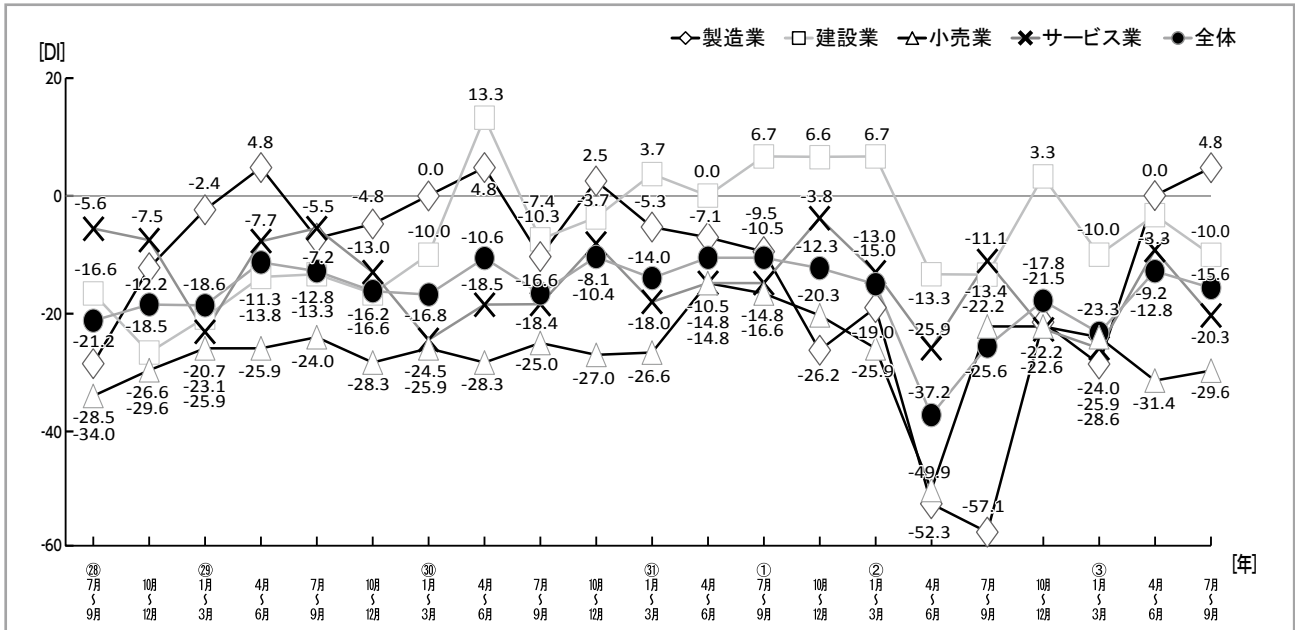
＜図1－2＞（岡山県）売上（完成工事）額の推移 ー前年同期比ー



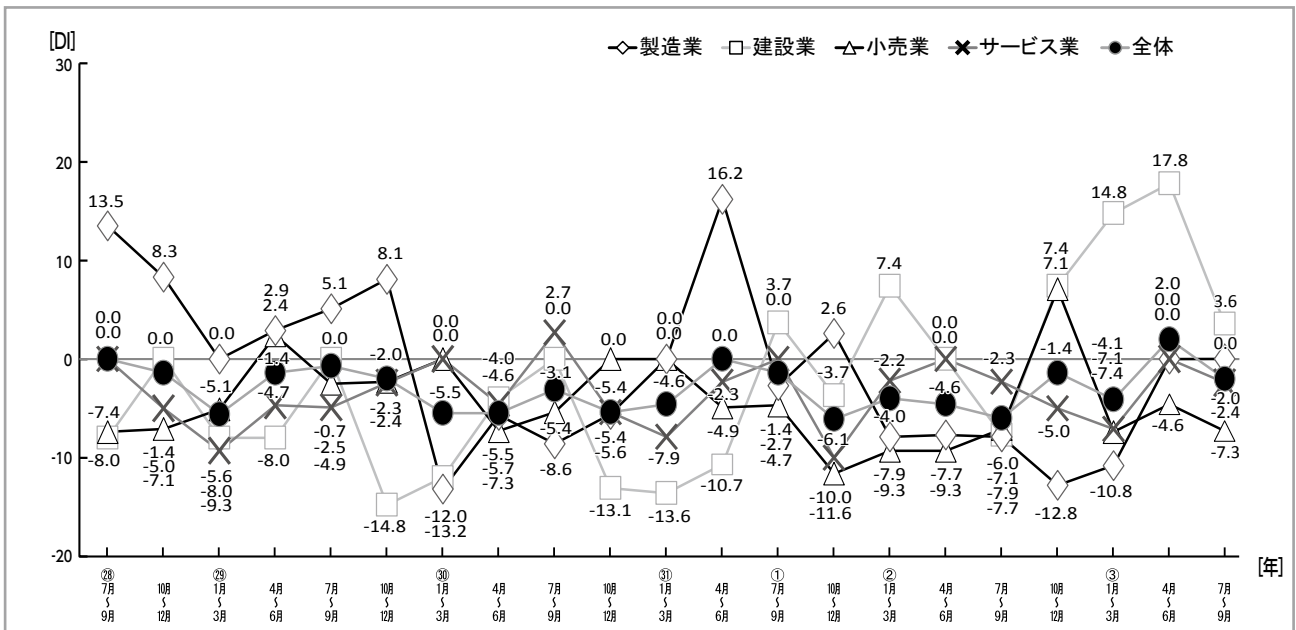
＜図1－3＞（岡山県）採算の推移 ー前年同期比ー



＜図 1－4＞（岡山県）資金繰りの推移 ー前年同期比ー



＜図1－5＞（岡山県）従業員数の推移 一前年同期比一



製造業の景況

1) 主要項目の動き

「売上(加工)額」D I (増加－減少) は、(前期 11.9) → 11.9 (前期差 0.0 ポイント) と増減なし。来期の D I (増加－減少) は、今期比 ▲ 19.1 ポイントの減少を予想している。

「採算(経常利益)」D I (好転－悪化) は、(前期 -2.4) → -2.3 (前期差 0.1 ポイント増) と好転した。来期の D I (好転－悪化) は、今期比 ▲ 12.0 ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」D I (好転－悪化) は、(前期 0.0) → 4.8 (前期差 4.8 ポイント増) と好転した。来期の D I (好転－悪化) は、今期比 ▲ 14.4 ポイントの悪化を予想している。

「原材料仕入単価」D I (上昇－低下) は、(前期 50.0) → 63.9 (前期差 13.9 ポイント増) と上昇した。

「売上(加工)単価」D I (上昇－低下) は、(前期 2.3) → 21.4 (前期差 19.1 ポイント増) と上昇した。

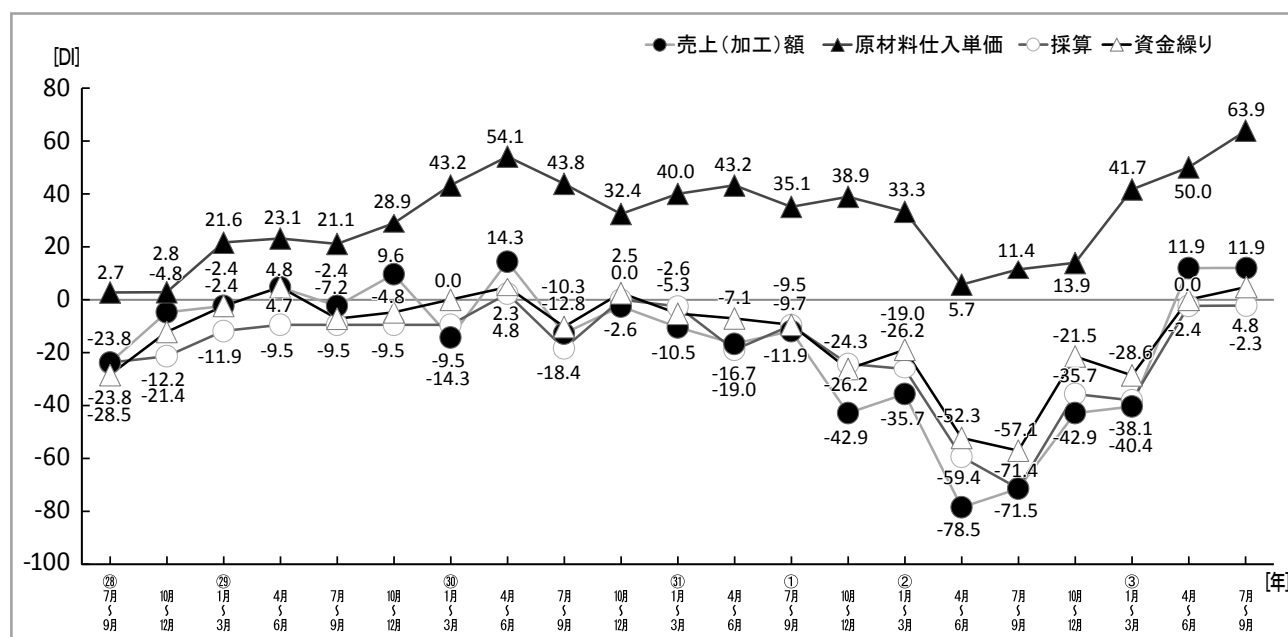
「売上(加工)数量」D I (増加－減少) は、(前期 9.6) → 7.1 (前期差 2.5 ポイント減) と減少した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「原材料価格の上昇」(28.2%)、第2位は「需要の停滞」(17.9%)、第3位は「従業員の確保難」(15.4%)、第4位は「原材料の不足」、「生産設備の不足・老朽化」(7.7%) である。

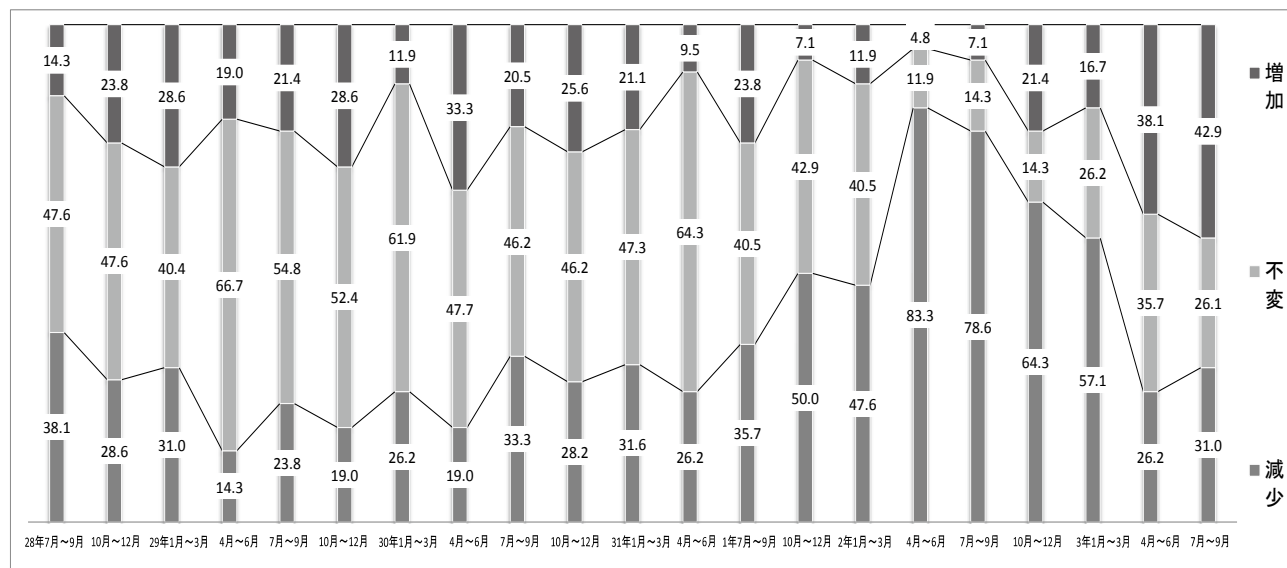
(1) 主要項目の動き

＜図2-1＞(岡山県) 主要景況項目の推移 ー前年同期比ー

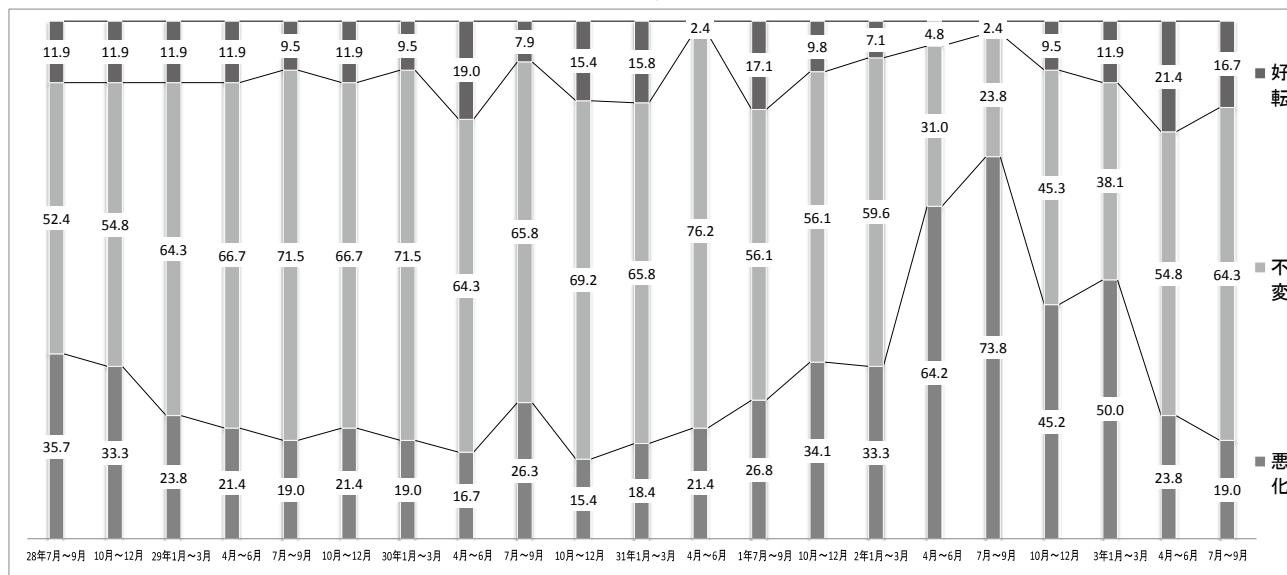


(2) 主要3項目の状況

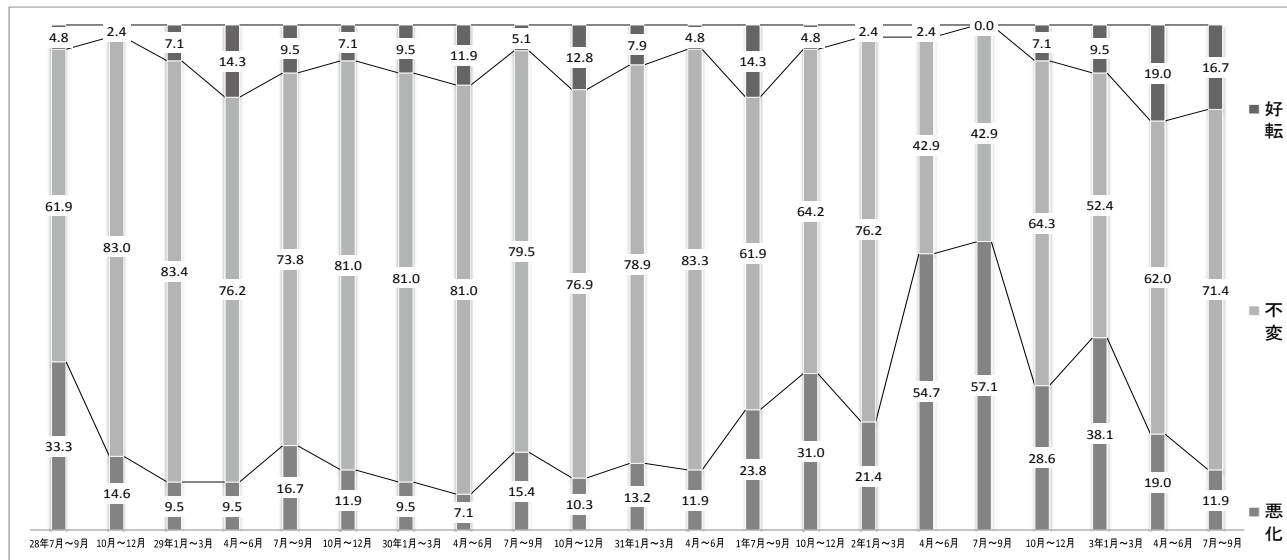
＜図2-2＞（岡山県）売上（加工）額の状況 ー前年同期比ー



＜図2-3＞（岡山県）採算の状況 ー前年同期比ー

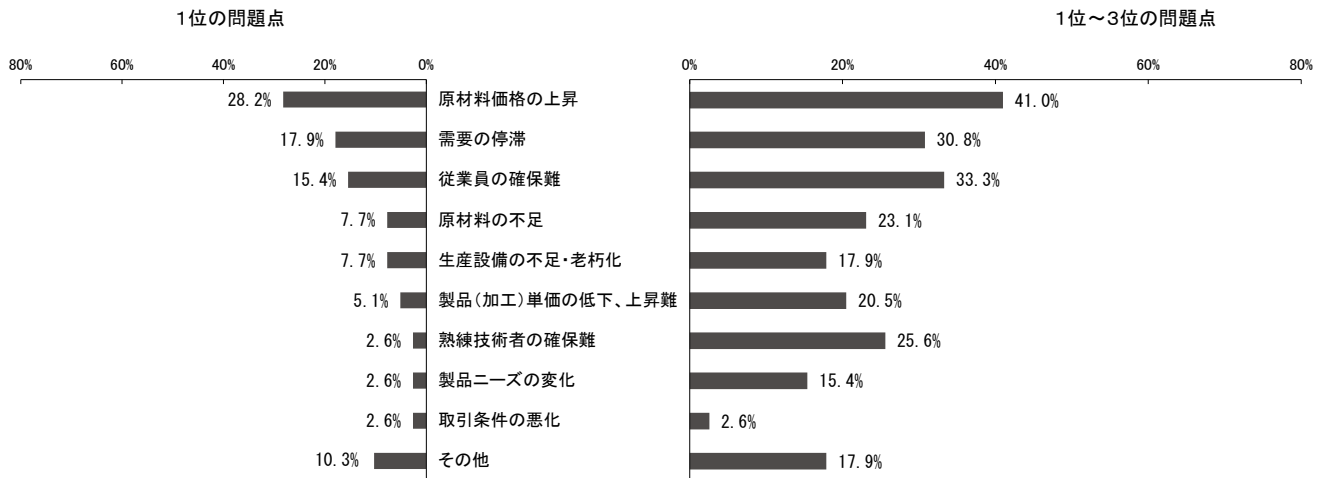


＜図2-4＞（岡山県）資金繰りの状況 ー前年同期比ー



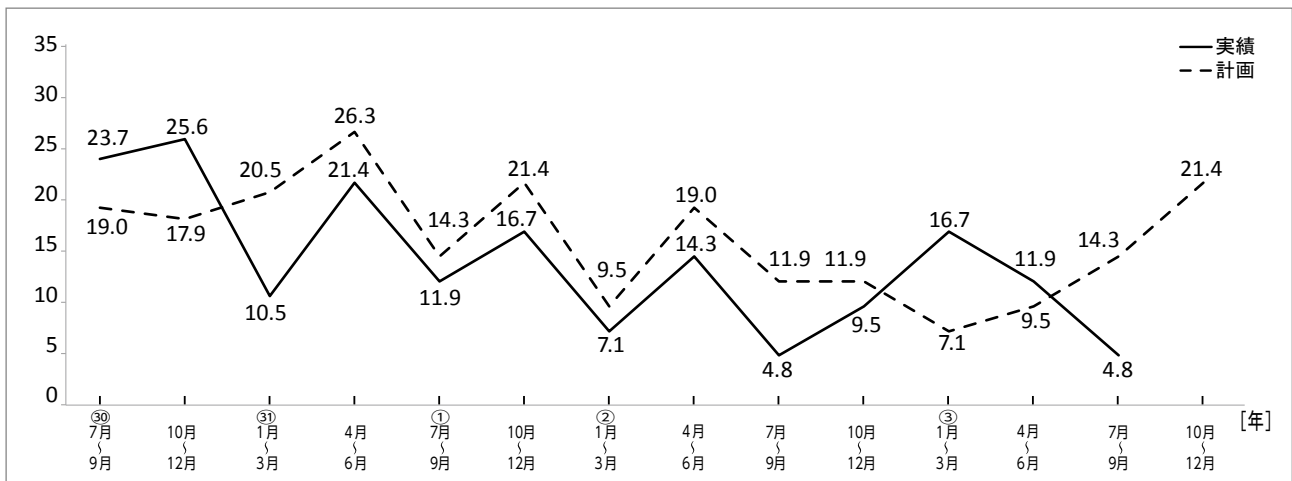
(3) 経営上の問題点の状況

＜図 2－5＞（岡山県）経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図 2－6＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表 2－1＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資		(%、上段：実施、下段：計画)													
		30年 7月 ～ 9月	30年 10月 ～ 12月	31年 1月 ～ 3月	31年 4月 ～ 6月	元年 7月 ～ 9月	元年 10月 ～ 12月	2年 1月 ～ 3月	2年 4月 ～ 6月	2年 7月 ～ 9月	2年 10月 ～ 12月	3年 1月 ～ 3月	3年 4月 ～ 6月	3年 7月 ～ 9月	3年 10月 ～ 12月
実施した 計画している	実施した	23.7	25.6	10.5	21.4	11.9	16.7	7.1	14.3	4.8	9.5	16.7	11.9	4.8	
	計画している	19.0	17.9	20.5	26.3	14.3	21.4	9.5	19.0	11.9	11.9	7.1	9.5	14.3	21.4
	土地	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	
		0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	33.3	25.0	16.7	0.0
	工場建物	22.2	0.0	0.0	11.1	20.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	
		12.5	0.0	12.5	20.0	16.7	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0
	生産設備	44.4	80.0	75.0	22.2	40.0	85.7	66.7	33.3	50.0	50.0	71.4	40.0	50.0	
		62.5	85.7	62.5	60.0	100.0	88.9	75.0	25.0	80.0	100.0	66.7	50.0	50.0	77.8
	車両・運搬具	44.4	10.0	25.0	44.4	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		12.5	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0
	付帯施設	11.1	20.0	0.0	11.1	0.0	14.3	0.0	33.3	0.0	50.0	0.0	20.0	50.0	
実施していない 計画していない		12.5	14.3	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	66.7	22.2
	OA機器	11.1	20.0	0.0	33.3	20.0	14.3	33.3	33.3	0.0	0.0	14.3	40.0	0.0	
		12.5	0.0	0.0	10.0	16.7	11.1	25.0	25.0	0.0	40.0	0.0	0.0	16.7	0.0
	福利厚生施設	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	20.0	0.0	
		12.5	14.3	12.5	10.0	0.0	0.0	0.0	12.5	20.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0
	その他	11.1	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	20.0	0.0	
		0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	16.7	0.0
	実施していない	76.3	74.4	89.5	78.6	88.1	83.3	92.9	85.7	95.2	90.5	83.3	88.1	95.2	
	計画していない	81.0	82.1	79.5	73.7	85.7	78.6	90.5	81.0	88.1	88.1	92.9	90.5	85.7	78.6

(5) 主要景況項目の概況

＜表２－２＞（岡山県）製造業（令和３年７月～９月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・減少・悪化	(a)－(c)
売上（加工）額	今期	42.9	26.1	31.0	11.9
	前期	38.1	35.7	26.2	11.9
	今期－前期	4.8	-9.6	4.8	0.0
	来期	19.0	54.8	26.2	-7.2
	来期－今期	-23.9	28.7	-4.8	-19.1
輸出額	今期	10.0	80.0	10.0	0.0
	前期	0.0	100.0	0.0	0.0
	今期－前期	10.0	-20.0	10.0	0.0
売上（加工）単価	今期	23.8	73.8	2.4	21.4
	前期	7.1	88.1	4.8	2.3
	今期－前期	16.7	-14.3	-2.4	19.1
売上（加工）数量	今期	33.3	40.5	26.2	7.1
	前期	31.0	47.6	21.4	9.6
	今期－前期	2.3	-7.1	4.8	-2.5
原材料仕入単価	今期	63.9	36.1	0.0	63.9
	前期	50.0	50.0	0.0	50.0
	今期－前期	13.9	-13.9	0.0	13.9
原材料在庫数量	今期	2.9	85.7	11.4	-8.5
	前期	2.9	88.5	8.6	-5.7
	今期－前期	0.0	-2.8	2.8	-2.8
製品在庫数量	今期	0.0	88.6	11.4	-11.4
	前期	2.9	88.5	8.6	-5.7
	今期－前期	-2.9	0.1	2.8	-5.7
採算（経常利益）	今期	16.7	64.3	19.0	-2.3
	前期	21.4	54.8	23.8	-2.4
	今期－前期	-4.7	9.5	-4.8	0.1
	来期	7.1	71.5	21.4	-14.3
	来期－今期	-9.6	7.2	2.4	-12.0
引合い	今期	14.6	61.0	24.4	-9.8
	前期	22.5	57.5	20.0	2.5
	今期－前期	-7.9	3.5	4.4	-12.3
受注残	今期	7.1	69.1	23.8	-16.7
	前期	12.2	70.7	17.1	-4.9
	今期－前期	-5.1	-1.6	6.7	-11.8
従業員 （含臨時・パート）	今期	10.3	79.4	10.3	0.0
	前期	13.2	73.6	13.2	0.0
	今期－前期	-2.9	5.8	-2.9	0.0
外部人材 （請負・派遣）	今期	10.5	84.2	5.3	5.2
	前期	0.0	95.0	5.0	-5.0
	今期－前期	10.5	-10.8	0.3	10.2
設備操業率	今期	22.0	51.2	26.8	-4.8
	前期	17.1	65.8	17.1	0.0
	今期－前期	4.9	-14.6	9.7	-4.8
業況（自社）	今期	28.6	45.2	26.2	2.4
	前期	26.2	50.0	23.8	2.4
	今期－前期	2.4	-4.8	2.4	0.0
	来期	9.5	61.9	28.6	-19.1
	来期－今期	-19.1	16.7	2.4	-21.5
資金繰り	今期	16.7	71.4	11.9	4.8
	前期	19.0	62.0	19.0	0.0
	今期－前期	-2.3	9.4	-7.1	4.8
	来期	7.1	76.2	16.7	-9.6
	来期－今期	-9.6	4.8	4.8	-14.4

建設業の景況

1) 主要項目の動き

「完成工事額（請負工事）」D I（増加－減少）は、（前期－16.6）→－16.6（前期差0.0ポイント）と増減なし。来期のD I（増加－減少）は、今期比▲10.1ポイントの減少を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－16.7）→－23.4（前期差6.7ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比▲3.3ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期－3.3）→－10.0（前期差6.7ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比▲13.4ポイントの悪化を予想している。

「材料仕入単価」D I（上昇－低下）は、（前期60.0）→56.7（前期差3.3ポイント減）と低下した。

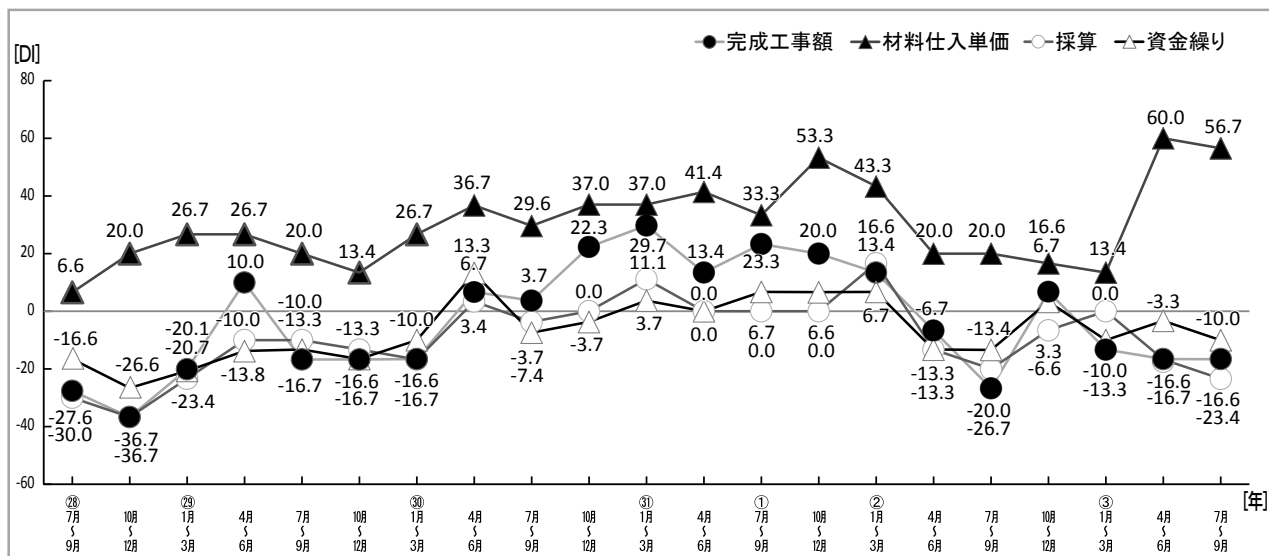
受注額（新規契約工事）」D I（増加－減少）は、（前期－13.4）→－16.7（前期差3.3ポイント減）と減少した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「従業員の確保難」（24.1%）、第2位は「材料価格の上昇」、「民間需要の停滞」（13.8%）、第4位は「官公需要の停滞」（10.3%）である。

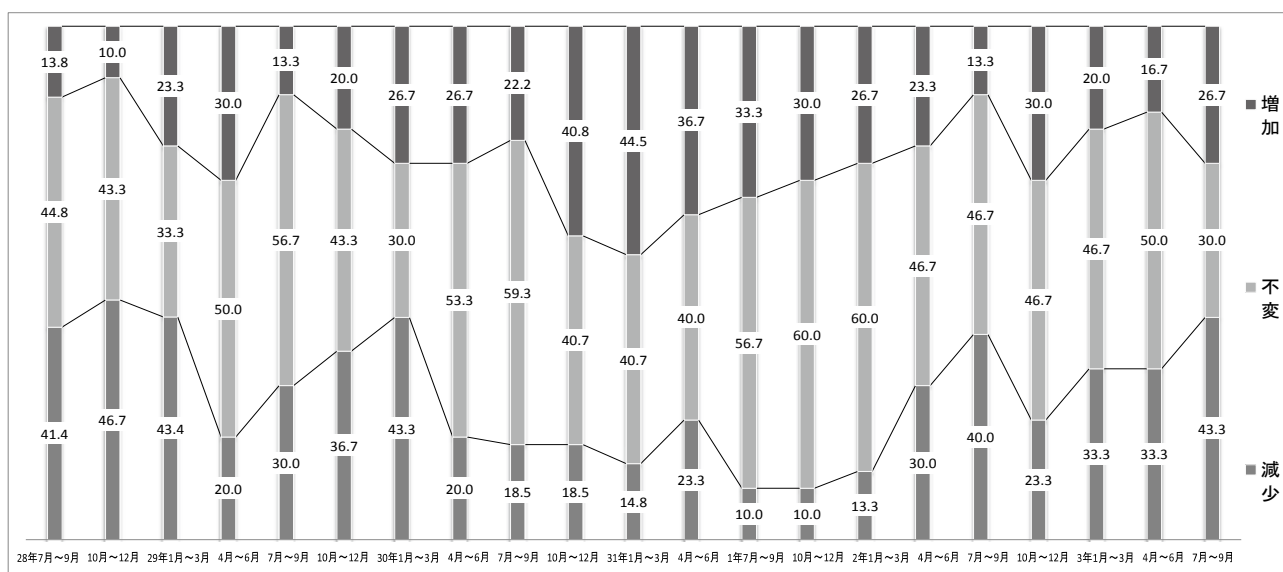
(1) 主要項目の動き

＜図3－1＞（岡山県）主要景況項目の推移 ー前年同期比ー

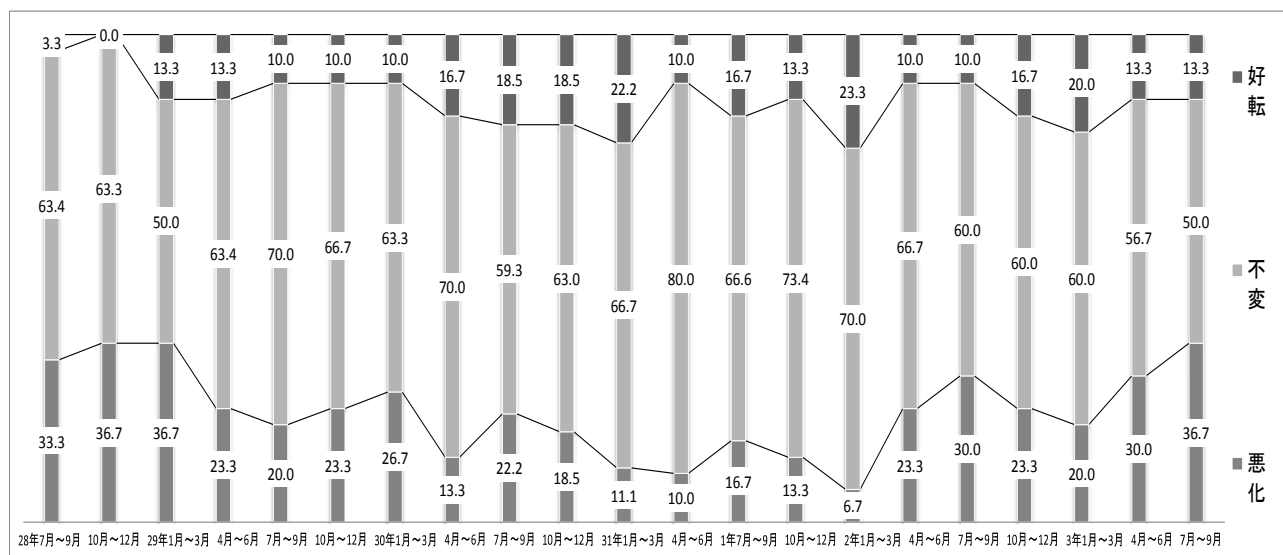


(2) 主要3項目の状況

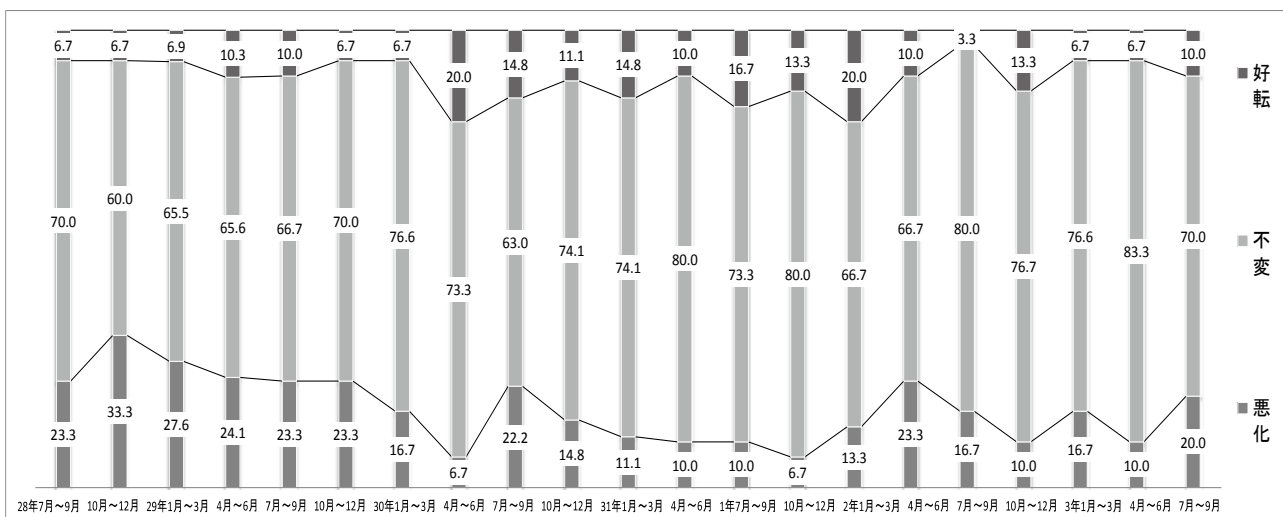
＜図3－2＞（岡山県）完成工事額（請負工事）の状況 ー前年同期比ー



＜図3－3＞（岡山県）採算の状況 ー前年同期比ー

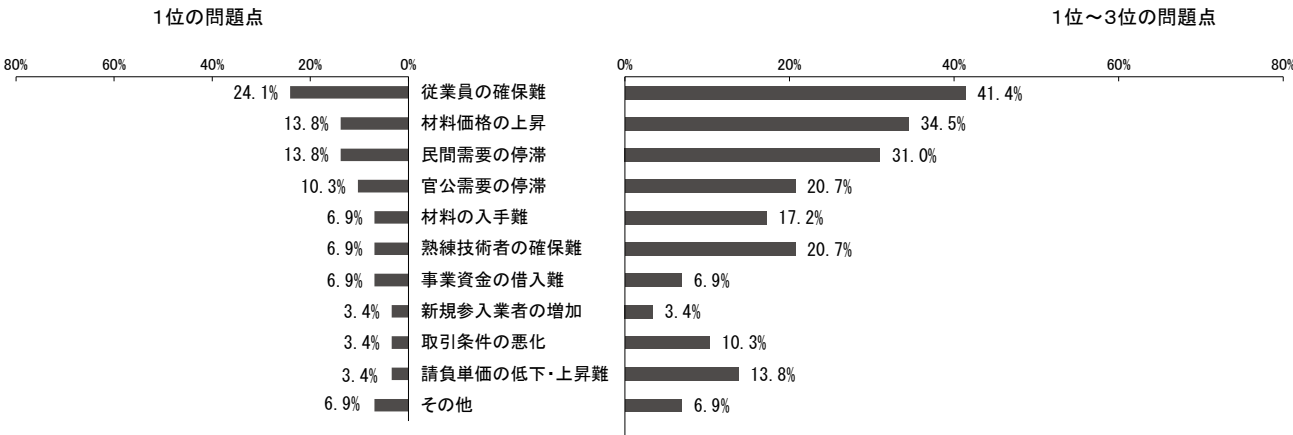


＜図3－4＞（岡山県）資金繰りの状況 ー前年同期比ー



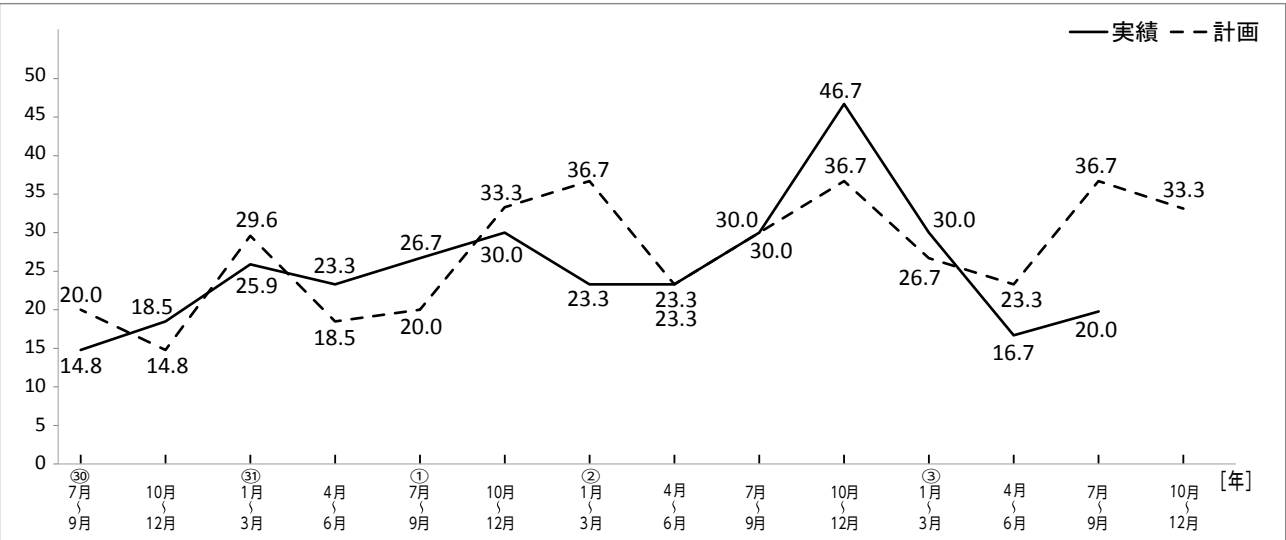
(3) 経営上の問題点の状況

＜図3-5＞（岡山県）経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図3-6＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表3-1＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資		(%、上段：実施、下段：計画)													
		30年 7月 ～ 9月	30年 10月 ～ 12月	31年 1月 ～ 3月	31年 4月 ～ 6月	元年 7月 ～ 9月	元年 10月 ～ 12月	2年 1月 ～ 3月	2年 4月 ～ 6月	2年 7月 ～ 9月	2年 10月 ～ 12月	3年 1月 ～ 3月	3年 4月 ～ 6月	3年 7月 ～ 9月	3年 10月 ～ 12月
実施した 計画している		14.8 20.0	18.5 14.8	25.9 29.6	23.3 18.5	26.7 20.0	30.0 33.3	23.3 36.7	23.3 23.3	30.0 30.0	46.7 36.7	30.0 26.7	16.7 23.3	20.0 36.7	33.3
	土地	0.0 0.0	0.0 25.0	14.3 37.5	0.0 20.0	25.0 16.7	22.2 20.0	28.6 18.2	42.9 14.3	0.0 22.2	14.3 9.1	11.1 25.0	20.0 28.6	16.7 18.2	20.0
	建物	25.0 16.7	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 60.0	37.5 33.3	33.3 40.0	42.9 45.5	71.4 28.6	0.0 33.3	14.3 18.2	33.3 50.0	0.0 57.1	16.7 9.1	20.0
	建設機械	50.0 50.0	60.0 75.0	0.0 25.0	71.4 20.0	37.5 33.3	11.1 20.0	42.9 9.1	28.6 28.6	55.6 33.3	35.7 27.3	55.6 50.0	40.0 14.3	50.0 27.3	20.0
	車両・運搬具	50.0 0.0	40.0 75.0	42.9 62.5	28.6 60.0	37.5 33.3	22.2 30.0	28.6 36.4	57.1 57.1	55.6 22.2	42.9 54.5	33.3 37.5	0.0 57.1	16.7 36.4	30.0
	付帯施設	25.0 0.0	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 40.0	12.5 0.0	11.1 20.0	28.6 0.0	42.9 14.3	22.2 11.1	7.1 0.0	11.1 12.5	0.0 0.0	0.0 9.1	10.0
	OA機器	50.0 0.0	0.0 0.0	28.6 25.0	14.3 40.0	25.0 16.7	22.2 0.0	28.6 9.1	71.4 28.6	22.2 33.3	28.6 18.2	11.1 12.5	60.0 28.6	16.7 18.2	10.0
	福利厚生施設	25.0 16.7	0.0 0.0	0.0 25.0	0.0 20.0	12.5 50.0	0.0 20.0	0.0 9.1	14.3 14.3	11.1 0.0	0.0 9.1	11.1 0.0	0.0 0.0	33.3 9.1	10.0
	その他	0.0 33.3	0.0 0.0	14.3 25.0	14.3 0.0	12.5 0.0	22.2 10.0	0.0 14.3	0.0 14.3	11.1 22.2	7.1 0.0	0.0 12.5	40.0 0.0	16.7 9.1	20.0
	実施していない 計画していない	85.2 80.0	81.5 85.2	74.1 70.4	76.7 81.5	73.3 80.0	70.0 66.7	76.7 63.3	76.7 76.7	70.0 70.0	53.3 63.3	70.0 73.3	83.3 76.7	80.0 63.3	66.7

(5) 主要景況項目の概況

<表3-2> (岡山県) 建設業 (令和3年7月～9月)

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a) - (c)
受注額 (新規契約工事)	今期	20.0	43.3	36.7	-16.7
	前期	23.3	40.0	36.7	-13.4
	今期－前期	-3.3	3.3	0.0	-3.3
完成工事額 (請負工事)	今期	26.7	30.0	43.3	-16.6
	前期	16.7	50.0	33.3	-16.6
	今期－前期	10.0	-20.0	10.0	0.0
	来期	10.0	53.3	36.7	-26.7
	来期－今期	-16.7	23.3	-6.6	-10.1
材料仕入単価	今期	56.7	43.3	0.0	56.7
	前期	60.0	40.0	0.0	60.0
	今期－前期	-3.3	3.3	0.0	-3.3
採算 (経常利益)	今期	13.3	50.0	36.7	-23.4
	前期	13.3	56.7	30.0	-16.7
	今期－前期	0.0	-6.7	6.7	-6.7
	来期	3.3	66.7	30.0	-26.7
	来期－今期	-10.0	16.7	-6.7	-3.3
引合い	今期	10.0	63.3	26.7	-16.7
	前期	10.0	60.0	30.0	-20.0
	今期－前期	0.0	3.3	-3.3	3.3
契約残 (未消化工事高)	今期	23.3	50.0	26.7	-3.4
	前期	20.0	53.3	26.7	-6.7
	今期－前期	3.3	-3.3	0.0	3.3
従業員 (含臨時・パート)	今期	10.7	82.2	7.1	3.6
	前期	21.4	75.0	3.6	17.8
	今期－前期	-10.7	7.2	3.5	-14.2
外部人材 (請負・派遣)	今期	12.0	76.0	12.0	0.0
	前期	20.0	72.0	8.0	12.0
	今期－前期	-8.0	4.0	4.0	-12.0
業況 (自社)	今期	13.3	50.0	36.7	-23.4
	前期	20.0	53.3	26.7	-6.7
	今期－前期	-6.7	-3.3	10.0	-16.7
	来期	6.7	60.0	33.3	-26.6
	来期－今期	-6.6	10.0	-3.4	-3.2
資金繰り	今期	10.0	70.0	20.0	-10.0
	前期	6.7	83.3	10.0	-3.3
	今期－前期	3.3	-13.3	10.0	-6.7
	来期	3.3	70.0	26.7	-23.4
	来期－今期	-6.7	0.0	6.7	-13.4

小売業の景況

1) 主要項目の動き

「売上額」D I（増加－減少）は、（前期－31.4）→－33.4（前期差2.0ポイント減）と減少した。来期のD I（増加－減少）は、今期比▲18.4ポイントの減少を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－38.8）→－46.3（前期差7.5ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比▲1.8ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期－31.4）→－29.6（前期差1.8ポイント増）と好転した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比▲1.9ポイントの悪化を予想している。

「商品仕入単価」D I（上昇－低下）は、（前期20.3）→22.2（前期差1.9ポイント増）と上昇した。

「客単価」D I（上昇－低下）は、（前期－31.5）→－27.8（前期差3.7ポイント増）と上昇した。

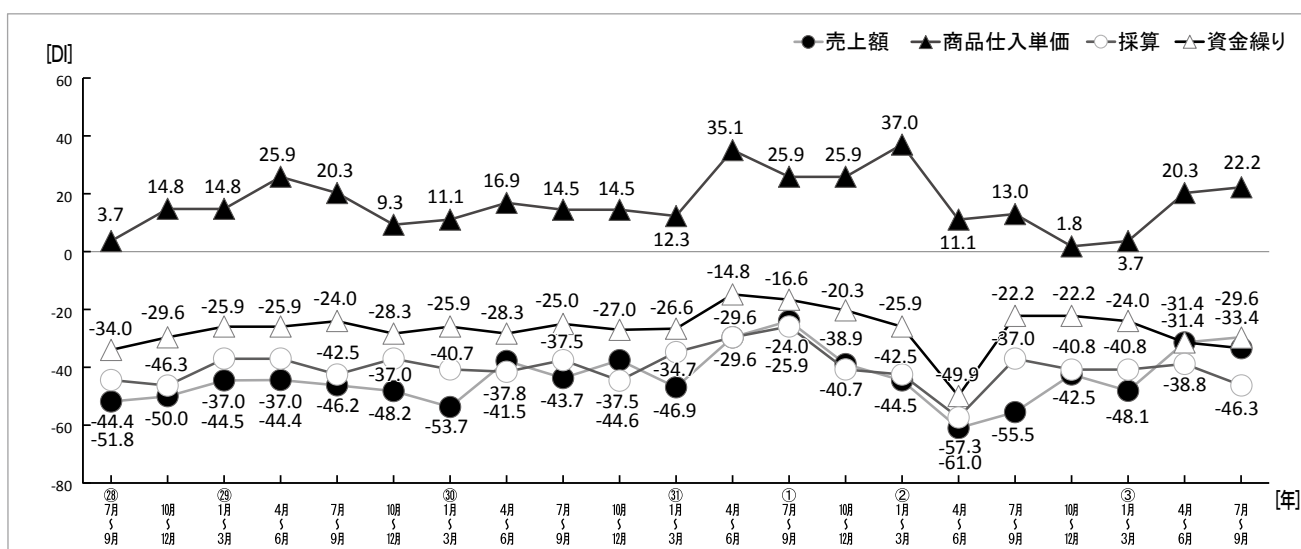
「客数」D I（増加－減少）は、（前期－37.0）→－35.1（前期差1.9ポイント増）と増加した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「需要の停滞」、「消費者ニーズの変化への対応」（21.2%）、第3位は「他地域への購買力の流出」（13.5%）、第4位は「大型店・中型店の進出による競争の激化」、「仕入単価の上昇」（5.8%）である。

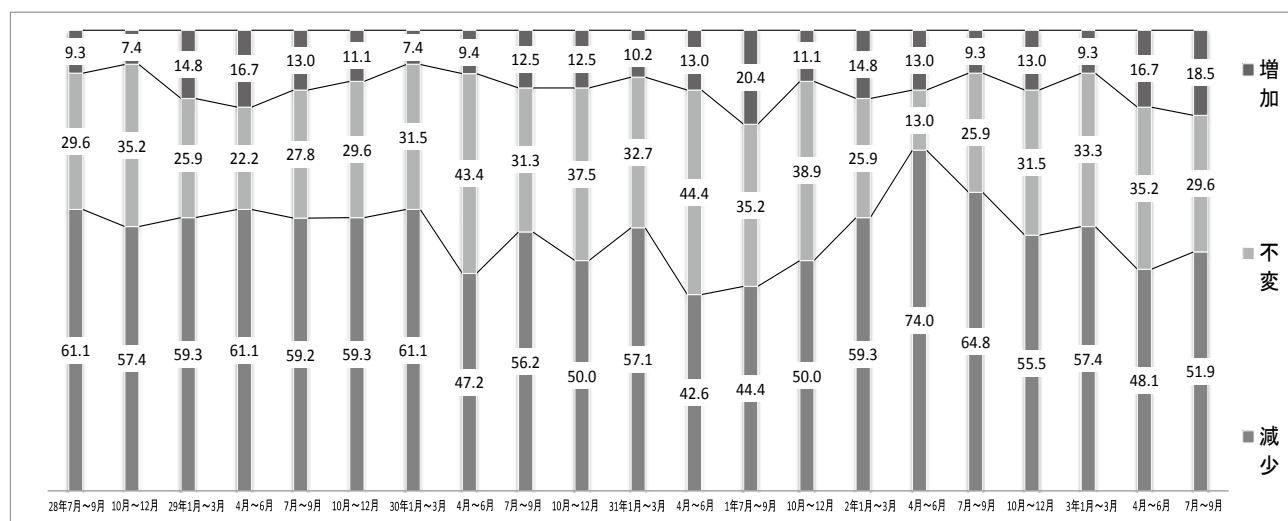
(1) 主要項目の動き

＜図4－1＞（岡山県）主要景況項目の推移 一前年同期比－

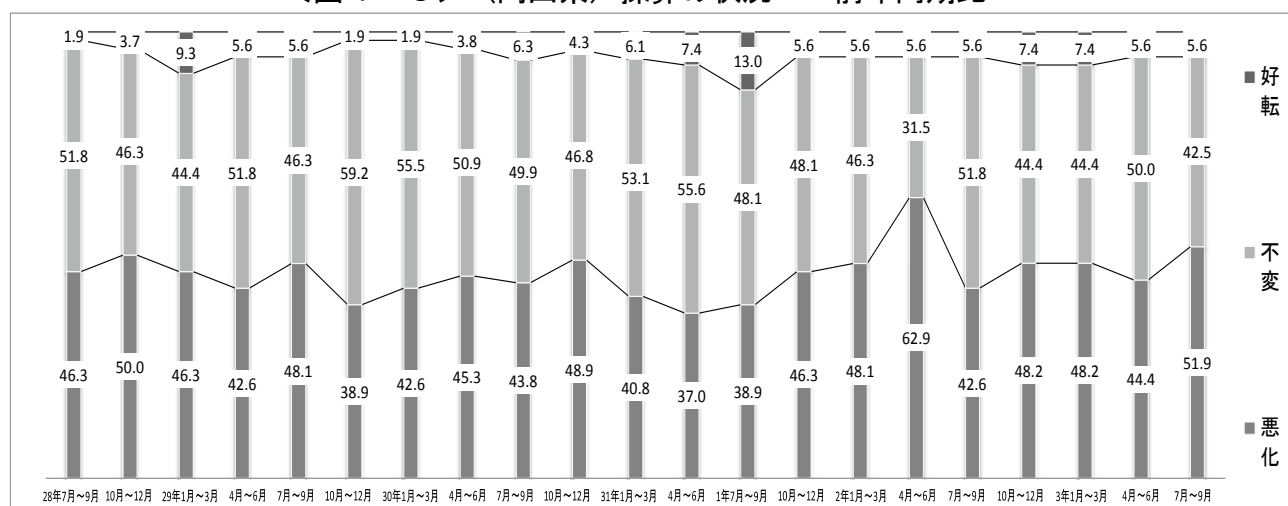


(2) 主要3項目の状況

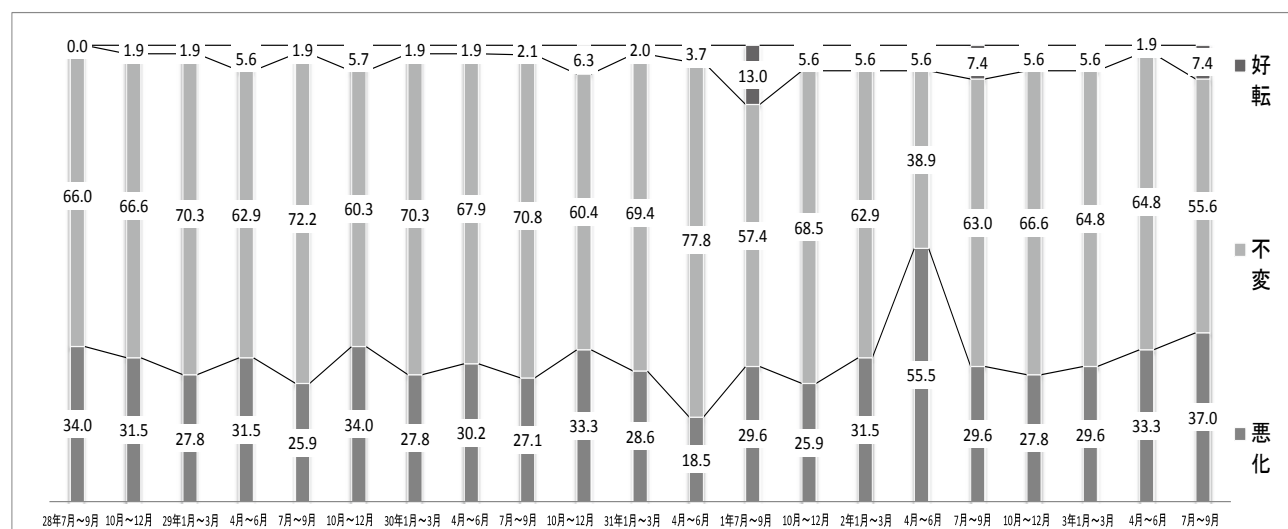
＜図4－2＞（岡山県）売上額の状況 一前年同期比一



＜図4－3＞（岡山県）採算の状況 一前年同期比一

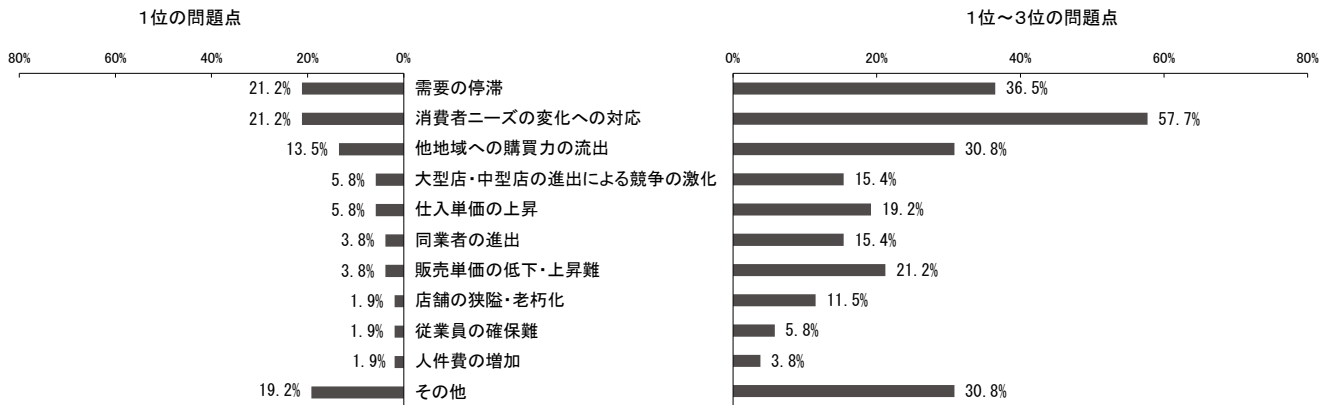


＜図4－4＞（岡山県）資金繰りの状況 一前年同期比一



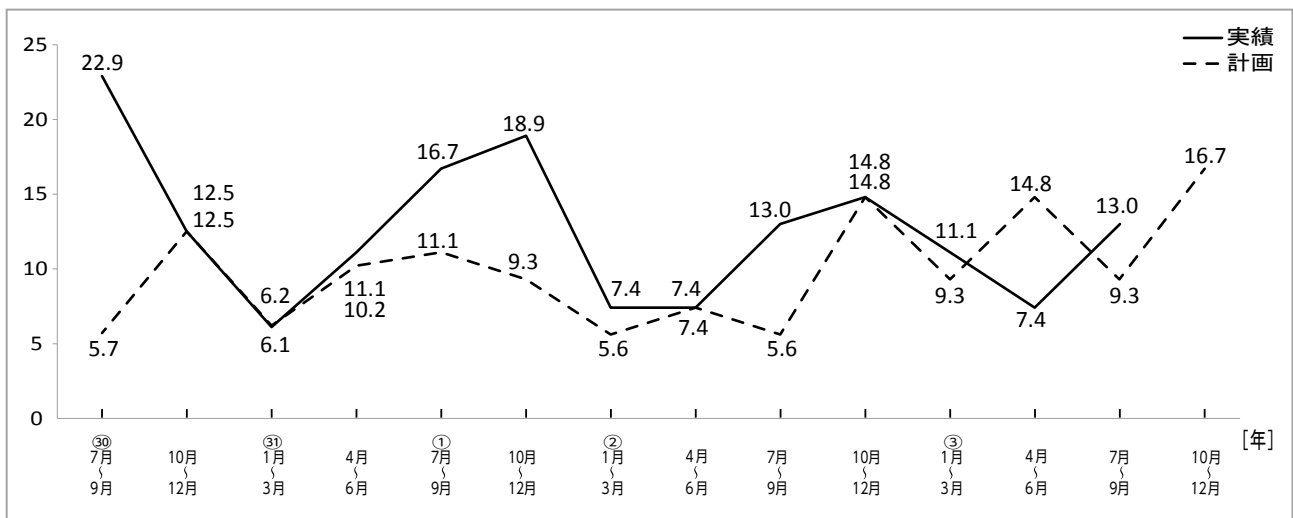
(3) 経営上の問題点の状況

＜図４－５＞（岡山県）経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図４－６＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表４－１＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資														
（％、上段：実施、下段：計画）														
	30年 7月 ～ 9月	30年 10月 ～ 12月	31年 1月 ～ 3月	31年 4月 ～ 6月	元年 7月 ～ 9月	元年 10月 ～ 12月	2年 1月 ～ 3月	2年 4月 ～ 6月	2年 7月 ～ 9月	2年 10月 ～ 12月	3年 1月 ～ 3月	3年 4月 ～ 6月	3年 7月 ～ 9月	3年 10月 ～ 12月
実施した 計画している	22.9 5.7	12.5 12.5	6.1 6.2	11.1 10.2	16.7 11.1	18.9 9.3	7.4 5.6	7.4 7.4	13.0 5.6	14.8 14.8	11.1 9.3	14.8 14.8	13.0 9.3	16.7
土地	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	11.1
店舗	18.2 0.0	33.3 16.7	0.0 0.0	0.0 40.0	33.3 40.0	30.0 20.0	25.0 0.0	25.0 25.0	28.6 0.0	12.5 0.0	16.7 0.0	25.0 25.0	0.0 20.0	11.1
販売設備	36.4 66.7	33.3 0.0	66.7 0.0	33.3 40.0	11.1 66.7	30.0 0.0	50.0 0.0	25.0 50.0	57.1 66.7	37.5 25.0	16.7 40.0	50.0 12.5	14.3 60.0	22.2
車両・運 搬具	27.3 0.0	0.0 33.3	0.0 66.7	33.3 60.0	11.1 33.3	10.0 20.0	0.0 0.0	0.0 0.0	28.6 66.7	50.0 50.0	16.7 60.0	0.0 0.0	14.3 0.0	22.2
付帯施設	0.0 0.0	50.0 16.7	0.0 0.0	16.7 0.0	33.3 16.7	0.0 0.0	25.0 33.3	50.0 25.0	0.0 0.0	0.0 12.5	16.7 0.0	25.0 25.0	0.0 20.0	11.1
OA機器	9.1 100.0	50.0 16.7	33.3 33.3	66.7 20.0	22.2 16.7	20.0 20.0	50.0 66.7	100.0 0.0	14.3 0.0	0.0 12.5	50.0 20.0	50.0 37.5	42.9 40.0	22.2
福利厚生 施設	0.0 0.0	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 20.0	0.0 0.0	0.0 0.0	14.3 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
その他	18.2 0.0	16.7 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	22.2 0.0	20.0 40.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 20.0	0.0 0.0	28.6 20.0	11.1
実施していない 計画していない	77.1 94.3	87.5 87.5	93.9 93.7	88.9 89.8	83.3 88.9	81.1 90.7	92.6 94.4	92.6 92.6	87.0 94.4	85.2 85.2	88.9 90.7	92.6 85.2	87.0 90.7	83.3

(5) 主要景況項目の概況

＜表４－２＞（岡山県）小売業（令和３年７月～９月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a)－(c)
売上額	今期	18.5	29.6	51.9	-33.4
	前期	16.7	35.2	48.1	-31.4
	今期－前期	1.8	-5.6	3.8	-2.0
	来期	5.6	37.0	57.4	-51.8
	来期－今期	-12.9	7.4	5.5	-18.4
客単価	今期	7.4	57.4	35.2	-27.8
	前期	3.7	61.1	35.2	-31.5
	今期－前期	3.7	-3.7	0.0	3.7
客数	今期	13.0	38.9	48.1	-35.1
	前期	13.0	37.0	50.0	-37.0
	今期－前期	0.0	1.9	-1.9	1.9
商品仕入単価	今期	27.8	66.6	5.6	22.2
	前期	25.9	68.5	5.6	20.3
	今期－前期	1.9	-1.9	0.0	1.9
商品仕入額	今期	22.2	48.2	29.6	-7.4
	前期	25.9	50.0	24.1	1.8
	今期－前期	-3.7	-1.8	5.5	-9.2
商品在庫数量	今期	9.3	62.9	27.8	-18.5
	前期	9.3	68.5	22.2	-12.9
	今期－前期	0.0	-5.6	5.6	-5.6
採算（経常利益）	今期	5.6	42.5	51.9	-46.3
	前期	5.6	50.0	44.4	-38.8
	今期－前期	0.0	-7.5	7.5	-7.5
	来期	0.0	51.9	48.1	-48.1
	来期－今期	-5.6	9.4	-3.8	-1.8
従業員 （含臨時・パート）	今期	0.0	92.7	7.3	-7.3
	前期	4.7	86.0	9.3	-4.6
	今期－前期	-4.7	6.7	-2.0	-2.7
外部人材 （請負・派遣）	今期	4.0	88.0	8.0	-4.0
	前期	0.0	91.3	8.7	-8.7
	今期－前期	4.0	-3.3	-0.7	4.7
業況（自社）	今期	5.6	40.7	53.7	-48.1
	前期	7.4	42.6	50.0	-42.6
	今期－前期	-1.8	-1.9	3.7	-5.5
	来期	1.9	44.4	53.7	-51.8
	来期－今期	-3.7	3.7	0.0	-3.7
資金繰り	今期	7.4	55.6	37.0	-29.6
	前期	1.9	64.8	33.3	-31.4
	今期－前期	5.5	-9.2	3.7	1.8
	来期	3.7	61.1	35.2	-31.5
	来期－今期	-3.7	5.5	-1.8	-1.9

サービス業の景況

1) 主要項目の動き

「売上（収入）額」D I（増加－減少）は、（前期－22.2）→－51.9（前期差29.7ポイント減）と減少した。来期のD I（増加－減少）は、今期比11.2ポイントの増加を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－25.9）→－40.7（前期差14.8ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比5.6ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期－9.2）→－20.3（前期差11.1ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比1.8ポイントの好転を予想している。

「仕入単価（材料等）」D I（上昇－低下）は、（前期5.6）→5.5（前期差0.1ポイント減）と低下した。

「客単価」D I（上昇－低下）は、（前期－14.8）→－11.1（前期差3.7ポイント増）と上昇した。

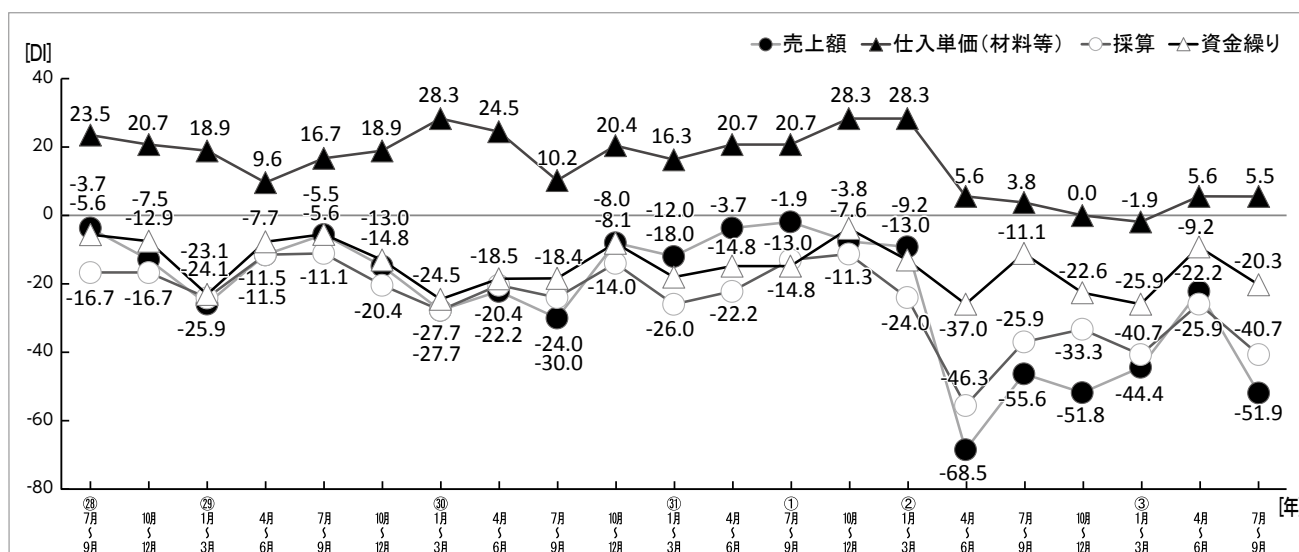
「利用客数」D I（増加－減少）は、（前期－25.9）→－51.8（前期差25.9ポイント減）と減少した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「需要の停滞」（32.6%）、第2位は「利用者ニーズの変化」（13.0%）、第3位は「店舗施設の狭隘・老朽化」（8.7%）、第4位は「新規参入業者の増加」、「熟練従業員の確保難」、「大企業の進出による競争の激化」（4.3%）である。

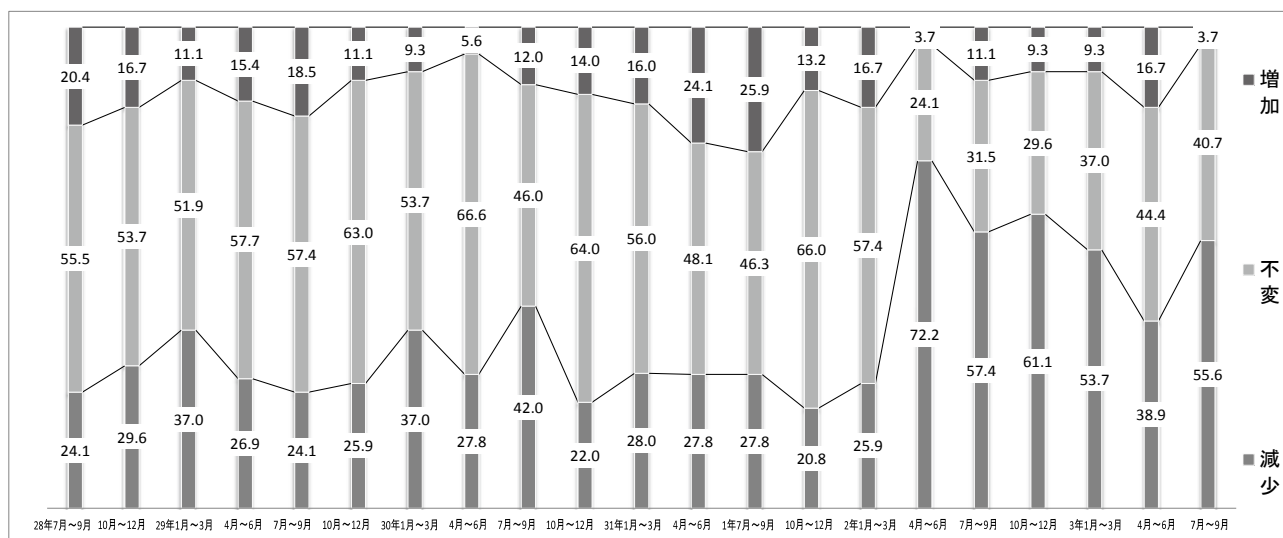
(1) 主要項目の動き

＜図5－1＞（岡山県）主要景況項目の推移 ー前年同期比ー

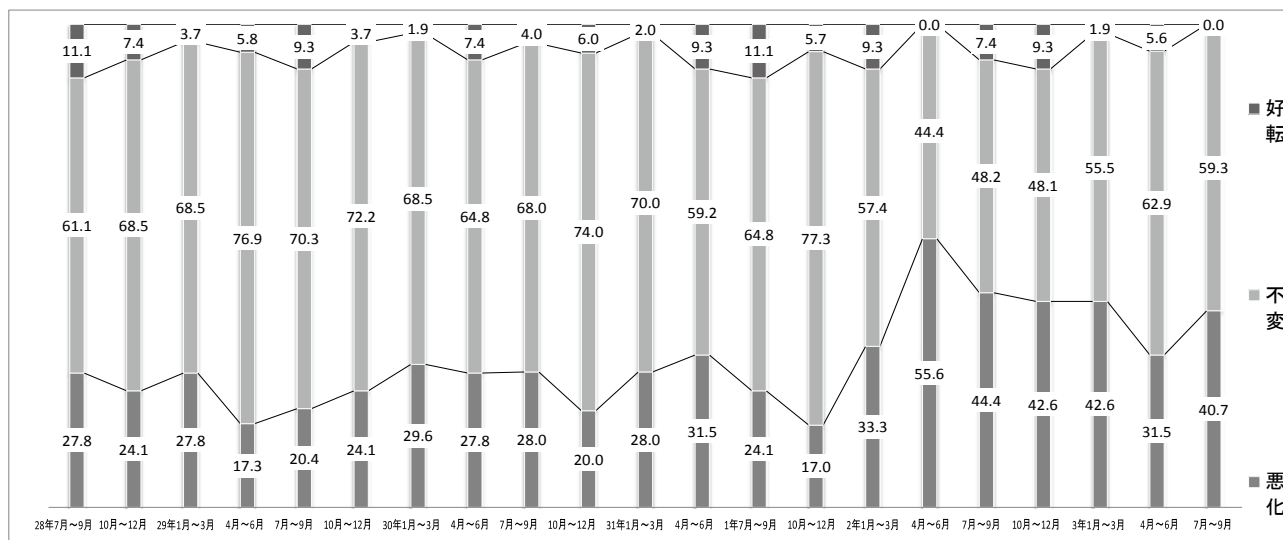


(2) 主要3項目の状況

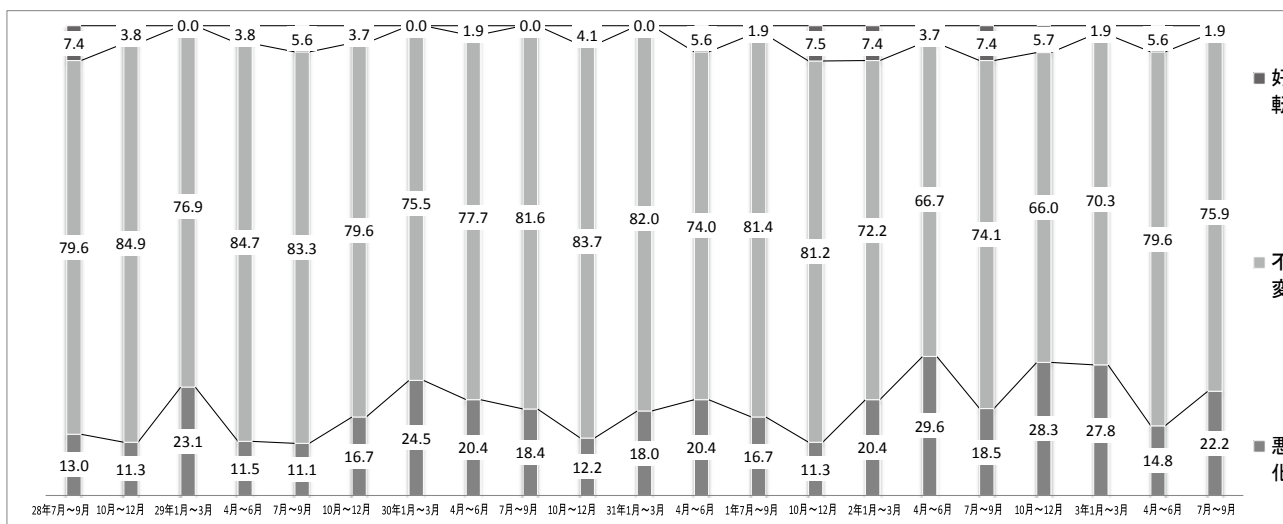
＜図5－2＞（岡山県）売上（収入）額の状況 ー前年同期比ー



＜図5－3＞（岡山県）採算の状況 ー前年同期比ー

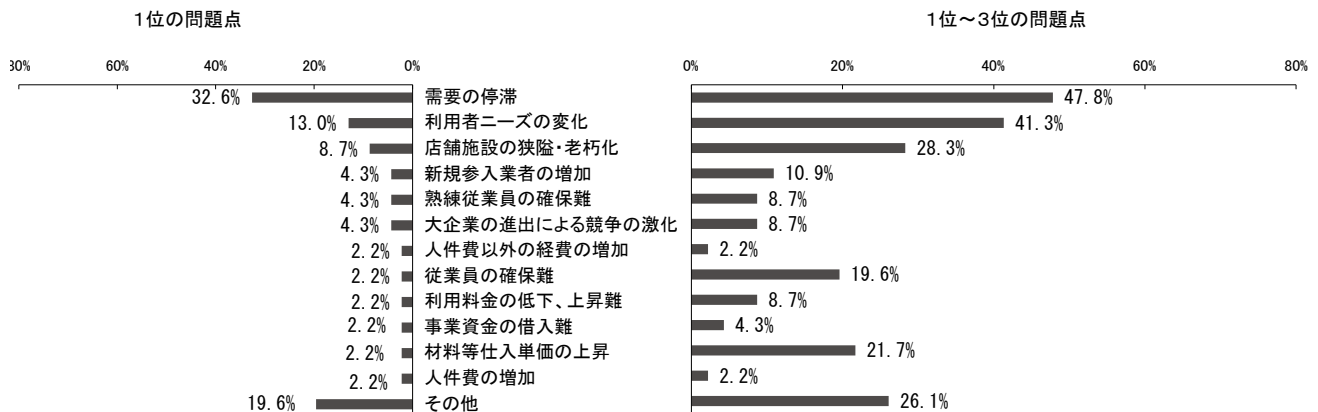


＜図5－4＞（岡山県）資金繰りの状況 ー前年同期比ー



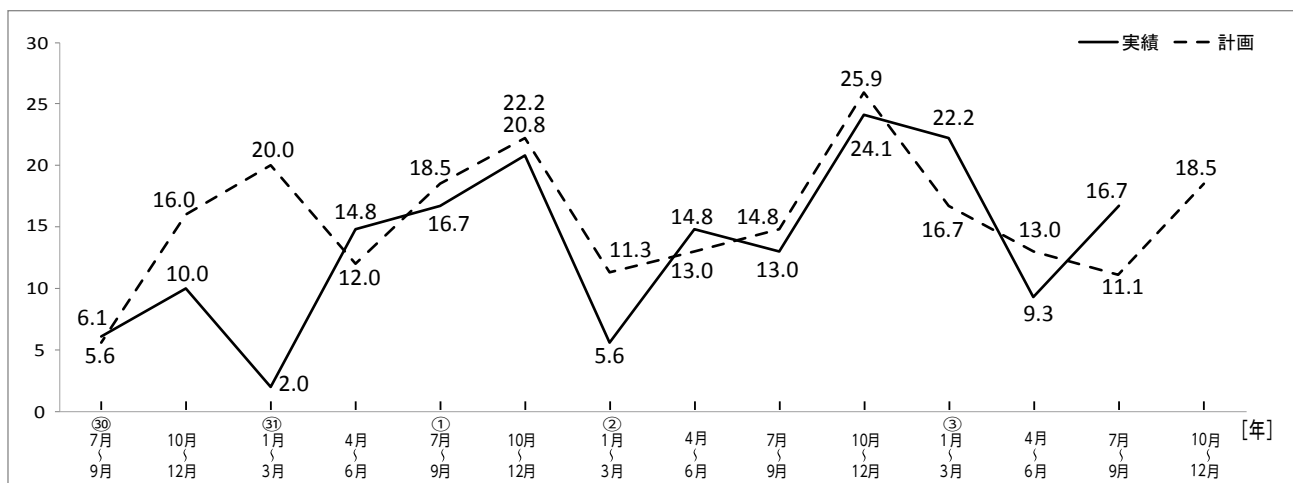
（３）経営上の問題点の状況

＜図５－５＞（岡山県）経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）



（４）設備投資の状況及び投資内訳

＜図５－６＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表５－１＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資		（％、上段：実施、下段：計画）													
		30年 7月 ～ 9月	30年 10月 ～ 12月	31年 1月 ～ 3月	31年 4月 ～ 6月	元年 7月 ～ 9月	元年 10月 ～ 12月	2年 1月 ～ 3月	2年 4月 ～ 6月	2年 7月 ～ 9月	2年 10月 ～ 12月	3年 1月 ～ 3月	3年 4月 ～ 6月	3年 7月 ～ 9月	3年 10月 ～ 12月
実施した 計画している		6.1 5.6	10.0 16.0	2.0 20.0	14.8 12.0	16.7 18.5	20.8 22.2	5.6 11.3	14.8 13.0	13.0 14.8	24.1 25.9	22.2 16.7	9.3 13.0	16.7 11.1	18.5
	土地	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 10.0	12.5 0.0	0.0 10.0	9.1 16.7	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 7.1	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	10.0
	建物	0.0 0.0	20.0 12.5	0.0 30.0	37.5 50.0	22.2 40.0	18.2 25.0	0.0 50.0	25.0 42.9	14.3 12.5	15.4 28.6	0.0 0.0	20.0 28.6	11.1 33.3	20.0
	サービス	0.0 66.7	0.0 12.5	0.0 30.0	37.5 33.3	22.2 30.0	27.3 0.0	66.7 33.3	25.0 14.3	42.9 50.0	38.5 64.3	50.0 66.7	60.0 42.9	55.6 66.7	50.0
	車両・運搬具	0.0 0.0	0.0 25.0	100.0 30.0	25.0 16.7	11.1 10.0	18.2 8.3	0.0 0.0	37.5 14.3	0.0 12.5	15.4 0.0	8.3 11.1	20.0 0.0	11.1 0.0	0.0
	付帯施設	33.3 0.0	0.0 0.0	0.0 30.0	37.5 16.7	0.0 0.0	18.2 25.0	0.0 16.7	12.5 0.0	57.1 25.0	23.1 7.1	8.3 0.0	0.0 14.3	11.1 16.7	10.0
	OA機器	0.0 33.3	40.0 25.0	100.0 30.0	50.0 16.7	33.3 30.0	18.2 33.3	0.0 16.7	12.5 14.3	14.3 12.5	15.4 7.1	41.7 22.2	0.0 14.3	22.2 0.0	30.0
	福利厚生施設	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 10.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
	その他	66.7 33.3	40.0 37.5	0.0 20.0	12.5 0.0	33.3 30.0	27.3 16.7	33.3 33.3	12.5 28.6	0.0 25.0	15.4 21.4	8.3 33.3	40.0 28.6	33.3 16.7	0.0
	実施していない 計画していない	93.9 94.4	90.0 84.0	98.0 80.0	85.2 88.0	83.3 81.5	79.2 77.8	94.4 88.7	85.2 87.0	87.0 85.2	75.9 74.1	77.8 83.3	90.7 87.0	83.3 88.9	81.5

(5) 主要景況項目の概況

＜表５－２＞（岡山県）サービス業（令和３年７月～９月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・減少・悪化	(a)－(c)
売上（収入）額	今期	3.7	40.7	55.6	-51.9
	前期	16.7	44.4	38.9	-22.2
	今期－前期	-13.0	-3.7	16.7	-29.7
	来期	5.6	48.1	46.3	-40.7
	来期－今期	1.9	7.4	-9.3	11.2
客単価	今期	3.7	81.5	14.8	-11.1
	前期	1.9	81.4	16.7	-14.8
	今期－前期	1.8	0.1	-1.9	3.7
利用客数	今期	1.9	44.4	53.7	-51.8
	前期	16.7	40.7	42.6	-25.9
	今期－前期	-14.8	3.7	11.1	-25.9
仕入単価（材料等）	今期	14.8	75.9	9.3	5.5
	前期	9.3	87.0	3.7	5.6
	今期－前期	5.5	-11.1	5.6	-0.1
採算（経常利益）	今期	0.0	59.3	40.7	-40.7
	前期	5.6	62.9	31.5	-25.9
	今期－前期	-5.6	-3.6	9.2	-14.8
	来期	1.9	61.1	37.0	-35.1
	来期－今期	1.9	1.8	-3.7	5.6
従業員 （含臨時・パート）	今期	2.3	93.0	4.7	-2.4
	前期	4.8	90.4	4.8	0.0
	今期－前期	-2.5	2.6	-0.1	-2.4
外部人材 （請負・派遣）	今期	0.0	92.9	7.1	-7.1
	前期	0.0	100.0	0.0	0.0
	今期－前期	0.0	-7.1	7.1	-7.1
業況（自社）	今期	0.0	55.6	44.4	-44.4
	前期	9.3	53.7	37.0	-27.7
	今期－前期	-9.3	1.9	7.4	-16.7
	来期	3.7	55.6	40.7	-37.0
	来期－今期	3.7	0.0	-3.7	7.4
資金繰り	今期	1.9	75.9	22.2	-20.3
	前期	5.6	79.6	14.8	-9.2
	今期－前期	-3.7	-3.7	7.4	-11.1
	来期	1.9	77.7	20.4	-18.5
	来期－今期	0.0	1.8	-1.8	1.8

